

聯せしめて前進方向の運動は遅く後退方向の運動は速かなる遅速二様の往復運動をなさしめ砂金を混有せる砂を水と共に先づ最初の選別盤に送入し順次に次位の選別盤に移送すべく構成せる砂金採取機。

水底砂金採取用作業装置 (11年特許公告、第 1110 號、公告 11-3-18、東京市、日本金首鑄業株式會社) 採取筒を作業船に挿設して移動的作業に便せしむるとともに浮昇用空氣槽と沈降用水槽とに對し夫々適當に空氣及水を盈虧することに依り採取筒自身の浮沈力を調整して其の昇降を簡便にして以て水深の變化、水の清濁又は水底の軟硬等に關係なく採取筒底に於ける掘鑿作業を容易ならしめ特に水底に存在する金屬其の他鑽物及土砂等の採取に適せる新規の掘鑿作業装置を得んとする目的を以て内部に壓搾空氣を充満せしむべき有蓋無底の長き垂直型採取筒を作業船に對して昇降自在に誘導し作業船より上位に於ける該筒の外側上部に沈降用水槽と水中に於ける筒の外側下部に浮昇用空氣槽とを設けたることを特徴とする水底砂金採取用作業装置。

金屬及合金の精錬法 (11年特許公告、第 1124 號、公告 11-3-20、白耳義國、エミル、グローネン) 金屬及合金を有效に連續的に精錬せんとする目的を以て熔融金屬を水平面に對し傾斜して配置せられ上端より下端に至るに從ひ次第に狭小となる断面を有し軸の周はりに高速度に迴轉せしめるる導管の上端部に於て導入することにより熔融金屬をして夫れか導管と最初に接觸する部分に於て運動方向を急激に變することにより激しき攪拌作用を受けしめ次いで断面次第に狭小となる導管に沿ひ落下するに從ひ熔融金屬の層の厚さが次第に増大することに依り緩漫なる攪拌作用を受けしむべくなす金屬及合金の精錬法。

鐵管の遠心力鑄造方法 (11年特許公告、第 1130 號、公告 11-3-20、大阪市、久保田權四郎) 鑄型製造及鐵管鑄造の二工程を合理的に結合して優良なる鐵管を迅速且經濟的に製造せんとする目的を以て水平又は之に近き状態にて迴轉しつゝある圓筒型枠内に型砂を供給して型枠内面に砂型を裏装し次に其の内面を整形し更に鑄型塗料及鑄型乾燥用瓦斯を順次供給して前記砂型内面に塗料を施すと共に之を乾燥して鑄型を形成しつゝ熔鐵を注入し遠心力を以て管體を形成することを順次相前後せしめて型枠の一端より他端に及ぼすことを特徴とする鐵管の遠心力鑄造方法。

特許抜萃

特許番号	名 称	特許権者	公告拔萃掲載
114224	高金位色の金合金	峰 雄 次 郎	「鐵と鋼」第 21 年 10 號
114246	Al 又は其合金の着色並防蝕處理方法の改良	金屬材料研究所長	第 21 年 12 號
114321	硬度高き Al 輕合金	住友金屬工業株式會社	第 21 年 11 號
114322	耐鹽素瓦斯合金鐵	住友金屬工業株式會社	第 21 年 11 號
114468	軸承の改良	ゼネラルモータスコーポレーション	無し
114538	廢熱利用骸炭製造爐	小 松 太 助	第 21 年 9 號
114312	鉛又は鉛合金の鍛金法	東京鉛銅株式會社	第 21 年 9 號
114539	磁性材の處理法	アルゲマイネ、エレクトリテーズゲゼルシャフト	第 21 年 10 號
114546	工具用高硬度強靱合金	株式會社神戸製鋼所	第 21 年 11 號

特許局よりの通知 2 件

(1) 発明奨励補助に関する件

11 特調獎第 206 號 昭和 11 年 3 月 31 日

特許局長官

社團法人日本鐵鋼協會御中

優秀なる發明を誇拔獎勵する爲從來發明奨励費を交付し來れることは已に御承知の通に有之昭和 11 年度に於ても豫算の範圍内に於て發明の研究費、見本製作費又は試験費の補助可相成筈に付貴會關係者に此の旨可然周知方御取計相煩度此段得貴意候也。

追而右申請は地方長官を經由し 5 月末日迄に差出す様致度此段申添候

以上通知に添付書類次の如し

1. 発明奨励費交付規則
2. 発明奨励費交付申請書(雛形)

(2) 第 4 回發明展覽會開催の件

11 特發展第 8 號 昭和 11 年 4 月 23 日特許局長官
吉野信次

社團法人日本鐵鋼協會御中

發明考案の普及發達を圖る爲當局に於ては年々發明展覽會を開催することと相成居候處今般其の第 4 回展覽會を來る 11 月 1 日より 14 日に至る 2 週間に亘り東京市麹町區丸ノ内 3 丁目府立東京商工獎勵館内に於て開催致候に就ては本會の目的達成を翼賛せられ度別紙印刷物に付委細御了知の上出品斡旋方可然高配相煩度此段得貴意候也

以上通知に添付書類次の通り

1. 出品申込書用紙及び記載例.
2. 解説書用紙.
3. 出品計畫書用紙.
4. 第 4 回特許局發明展覽會に關する告示.
5. 特許局發明展覽會規程.